

令和3年度

社会福祉法人白浜町社会福祉協議会

事業報告書

(自 令和3年4月1日 ～ 至 令和4年3月31日)




社会福祉法人 白浜町社会福祉協議会

令和3年度事業報告

新型コロナウイルス感染症の流行は、令和3年度も止まることを知らず、第4波（アルファ株）、第5波（デルタ株）、第6波（オミクロン株）と変異株の出現のたびに感染者数の急激な増加を招き、またその間にも他府県で大雨による災害、地震による災害が発生し、我が国の社会経済活動を停滞させるとともに、地域住民の生活に多大な被害を与えた。そして、わが町の住民生活も影響を受け、本会の事業活動についても昨年度に続いて大きく制限せざるを得ない状況となった。

法人運営においては、昨年度に引き続いて可能な限り感染症対策を行い、会場も距離を確保できる場所に変更するなどして理事会、評議員会、各委員会の開催に努めた。地域福祉推進事業では、不特定の多くの人が集まる事業、行事等は中止または延期となったが、研修事業や養成講座等では事前申込み等により参加人員を調整するなど距離を確保できるよう工夫しながらの開催に努めると共に、オンライン（Zoom）による研修会や会議の開催に積極的に参画し取り組みを支援した。また、町内小中学校の福祉体験学習や住民との交流事業などには、学校との開催内容の調整を行って可能な限り開催できるよう支援に努めた。なお、本年度もしら・はぐフェスティバルが延期となったため、白浜町社会福祉協議会社会福祉功労者表彰式を2月に単独で開催した。新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響を受け困窮している世帯に向けた生活福祉資金の特例貸付は、何度も申請期間が延長され、本会の受付分は、貸付開始から本年度末までの累計で710件、2億6千2百万円余、うち令和3年度のみで299件、1億1千7百万円余に至り、なお次年度に継続している。在宅介護事業では、職員の資質及び経営意識の向上を図るため、内部研修、職員間の伝達会議、職員個別研修等を実施し、その中でも新型コロナウイルス感染症対策として、各事業所内外での感染予防対策の検討及び実施、外部の感染状況の情報、感染予防対策の情報の確認・共有を図り感染予防に努めた。また、住民組織や町内小中学校の福祉体験学習へ、在宅福祉課職員の講師派遣を行い地域福祉の増進に寄与した。地域支援受託事業では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための変更も行いながら、生活支援サポーター養成事業の講座を、内外から講師を迎え5回開催し、地域デイサロン事業では、1月中旬から2月まで休止したが、その他の期間は感染予防対策を行い実施した。

また、社会福祉充実計画事業による（仮称）ボランティア活動及び多目的活動室増築工事については、指名競争入札を行い、請負事業者を決定し、工事請負契約を締結のうえ、工事開始に向けての準備を行った。

コロナ禍の中での自然災害、欧州での悲惨な戦争の状況を見つめる中で、平和であること、住民一人ひとりの人権が守られ、安心してその人らしく暮らし続けられる、「だんの \langle らしの \circlearrowright あわせ」の大切さを改めて実感し、その実現を目指して一つ一つ取り組みを進めた。

1. 法人組織の運営（経営）基盤の充実

理事会、評議員会を開催し、本会の法人運営に関する重要事項や事業の実施について協議、決定を行った。

①理事会 6回 (理事定数：7名以上15名以内、監事定数：2名以上)

会議名 開催日	議長・出席数	議案審議内容
第1回理事会 令和3年6月8日(火)	議長：冷水喜久夫 (12名・監事2名)	議案第1号 令和2年度事業報告及び決算の承認について 議案第2号 評議員候補者の推薦について 議案第3号 令和3年度定時評議員会の招集について 議案第4号 評議員選任・解任委員の選任について 会長業務執行状況
第2回理事会 令和3年6月23日(水)	議長：中本敏也 (13名・監事2名)	議案第5号 会長、副会長の選定について 議案第6号 企画委員会、広報啓発委員会、及び問題別委員会（白浜町地域福祉推進計画評価委員会）の組織について
第3回理事会 令和3年11月17日(水)	議長：榎本和夫 (10名・監事2名)	議案第7号 (仮称) ボランティア活動及び多目的活動室増築工事建築工事に係る入札方法等について 議案第8号 (仮称) ボランティア活動及び多目的活動室増築工事機械設備工事に係る入札方法等について 議案第9号 (仮称) ボランティア活動及び多目的活動室増築工事電気設備工事に係る入札方法等について 議案第10号 経理規程の一部改正について

会 議 名 開 催 日	議 長 ・ 出 席 数	議 案 審 議 内 容
第4回理事会 令和3年12月23日(木)	議 長：川口祥子 (12名・監事2名)	議案第11号 定款の変更について 議案第12号 令和3年度第1号補正収支予算について 議案第13号 令和3年度第2回評議員会の招集について 会長業務執行状況
決議の省略による理事会 (第5回理事会) 令和4年1月27日(木)		議案第14号 (仮称) ボランティア活動及び多目的活動室増築工事建築工事請負契約の締結について 議案第15号 (仮称) ボランティア活動及び多目的活動室増築工事機械設備工事請負契約の締結について 議案第16号 (仮称) ボランティア活動及び多目的活動室増築工事電気設備工事請負契約の締結について 議案第17号 (仮称) ボランティア活動及び多目的活動室増築工事設計監理業務変更契約の締結について 議案第18号 (仮称) ボランティア活動及び多目的活動室増築工事に係る電話設備工事請負契約の締結について
第6回理事会 令和4年3月18日(金)	議 長：川野眞夫 (12名・監事1名)	議案第19号 社会福祉法人白浜町社会福祉協議会職員派遣規程を廃止する規程の制定について 議案第20号 職員給料規程の一部改正について 議案第21号 再任用職員就業規則の一部改正について 議案第22号 パートタイム職員就業規則の一部改正について 議案第23号 登録訪問介護員(登録ヘルパー)就業規則の一部改正について

		議案第24号 役員等賠償責任保険契約の締結について 議案第25号 令和3年度第2号補正収支予算について 議案第26号 令和4年度事業計画について 議案第27号 令和4年度収支予算について 議案第28号 令和3年度第3回評議員会の招集について
--	--	--

②評 議 員 会 3回 (評議員定数：15名以上31名以内)

会 議 名 開 催 日	議 長 ・ 議 事 録 署 名 人 (敬称略) ・ 出席数	議 案 審 議 内 容
定時評議員会 令和3年 6月23日(水)	議 長：三栖健次 署名人：小山洋治 署名人：王地達雄 (18名・監事2名)	議案第1号 令和2年度事業報告及び決算の承認について 議案第2号 日下博之氏を理事として選任する件について 議案第3号 野々田憲市氏を理事として選任する件について 議案第4号 小森正利氏を理事として選任する件について 議案第5号 川口祥子氏を理事として選任する件について 議案第6号 川野眞夫氏を理事として選任する件について 議案第7号 田井たづ子氏を理事として選任する件について 議案第8号 吉田暢子氏を理事として選任する件について 議案第9号 榎本和夫氏を理事として選任する件について 議案第10号 辻本博文氏を理事として選任する件について 議案第11号 中本敏也氏を理事として選任する件について

		議案第12号 冷水喜久夫氏を理事として選任する件について 議案第13号 西浦敏和氏を理事として選任する件について 議案第14号 七條安司氏を理事として選任する件について 議案第15号 光吉直也氏を監事として選任する件について 議案第16号 田井郁也氏を監事として選任する件について
第2回評議員会 令和4年 1月18日(火)	議長：十河崇 署名人：七瀧恵子 署名人：三橋明子 (21名)	議案第17号 定款の変更について 議案第18号 令和3年度第1号補正収支予算について
第3回評議員会 令和4年 3月28日(月)	議長：石田健 署名人：小森弘子 署名人：廣畑哲 (24名)	議案第19号 令和3年度第2号補正収支予算について 議案第20号 令和4年度事業計画について 議案第21号 令和4年度収支予算について

③企画委員会 1回

企画委員会委員：(七條安司【委員長】、川口祥子【副委員長】、小森正利、田井たづ子、辻本博文、中本敏也、西浦敏和、野々田憲市)

オブザーバー：会長 冷水喜久夫

会議名 開催日	出席者数	協議内容
第1回企画委員会 令和3年12月2日(木)	七條委員長以下7名 冷水会長	1. 企画委員会委員長・副委員長の互選について 2. 社会福祉協議会会長表彰候補者並びに感謝状授与候補者の審査及び表彰・感謝状授与式について 3. その他

④広報啓発委員会 1回

広報啓発委員会委員(川野眞夫【委員長】、田井たづ子【副委員長】、七條安司、榎本和夫、日下博之、吉田暢子)

オブザーバー：会長 冷水喜久夫

会議名 開催日	出席者数	協議内容
第1回広報啓発委員会 令和4年3月18日(金)	川野委員長以下5名 冷水会長	1. 広報啓発委員会委員長・副委員長の互選について 2. 令和3年度広報啓発活動実施状況について 3. その他

⑤評議員選任・解任委員会 1回

評議員選任・解任委員：（田井郁也【監事】、國本徹、脇江俊夫【外部委員】、松本隆志【事務局員】）

会議名 開催日	出席者数	協議内容
第1回評議員選任・解任委員会 令和3年 6月16日（水）	田井郁也以下4名	1. 社会福祉法人白浜町社会福祉協議会評議員の選任について 2. その他

⑥地域福祉推進計画評価委員会 ⇒新型コロナウイルス感染拡大防止の為に中止

地域福祉推進計画評価委員会委員（田井たづ子、川口祥子、小山洋治、七條安司、城 皆子、十河 崇、辻本博文、中本敏也、西浦敏和、三橋明子、平阪恵）

オブザーバー：会長冷水喜久夫、白浜町民生課福祉係係長 平野健志、和歌山県社会福祉協議会総務・資金部地域連携班主査 田中諭

助言者：日本福祉大学社会福祉学部 学部長 野尻紀恵

事務局（事務局長、事務局次長、地域福祉担当職員4名）

⑦会員（一般会員、団体会員、賛助会員）の拡大など自主財源の確保

- ・一般会費 5,417世帯(5,304.8口) 5,304,800円（令和2年度5,398,000円 前年比98.3%）
- ・団体会費 138件(197口) 997,000円（令和2年度1,020,000円 前年比97.7%）
- ・賛助会費 7件(7口) 21,000円（令和2年度21,000円 前年比100%）
- 合計: 6,322,800円（令和2年度6,439,000円 前年比98.2%）
- ・寄付の受付・・・27件(うち物品寄付 11件)

⑧情報収集と情報の提供

- ・町広報誌「広報白浜」に広報紙「社協だより ふくししらはま」を掲載
- ・FMビーチステーションで毎週木曜日（PM12：10～12：15）に「FMふくしだより」を放送
- ・インターネットのホームページの開設及び適時更新、充実

⑨役職員研修の実施

- ・各種関係機関主催の研修会への参加・・・【日別行事報告書参照】

2. 白浜町地域福祉推進計画の推進

①地域福祉推進計画評価委員会の開催

⇒新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止

②地域福祉推進計画評価委員会フィールドワークの実施

⇒新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止

③地域福祉推進計画の実施状況の確認

⇒新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止

④地域住民との話し合いや相談などあらゆる接点からの福祉ニーズの拾い上げと分析

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止の為、地域に出向いての話し合いや相談を開催することができなかったが、地域住民、民生委員・児童委員並びに福祉委員からの相談を受け付ける体制の整備は継続して行った。

3 . ご近所福祉体制づくり（住民の助け合い・支え合い活動を活性化した地域の見守り・支援体制づくり）事業の推進

①地区担当職員(地域福祉専門員)の設置

- ・町内を3地域に区分し、地域福祉専門員を配置

②福祉委員活動の推進

- ・福祉委員を委嘱し、福祉課題を抱えて困っている方と関係機関とのつなぎ役として、また、声かけ、訪問などで地域の情報を得ていただく見守り役としての活動をお願いした。

福祉委員数・・・ 462名（白浜：338名、日置川：124名）

- ・福祉委員会議（地区懇談会）・・・新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止
- ・福祉委員長会議・・・3回開催 福祉委員活動、社協会費、共同募金、歳末たすけあい募金、バザー活動などについて、各地区の福祉委員長（16名）や副委員長（17名）と協議を行った。

③地域福祉座談会の開催と支え合いマップづくりの実施

⇒新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止

④その人らしい「心豊かな生活」の実現を目指した地域住民の助け合い活動の啓発、推進

- ・啓発活動 町広報誌「広報白浜」内広報紙「社協だより ふくししらはま」 毎月掲載

- ・ FMビーチステーション 「FMふくしだより」 毎週木曜日（PM12：10～12：15）放送
- ・ ホームページの開設及び更新

⑤要援護者との繋がりを構築することで、支援を求めやすくする環境づくり

⑥民生委員・児童委員、福祉委員、並びに町内会・区との連携強化

⑦地域住民、行政、社会福祉協議会の協働による地域福祉の推進

⑧住民の繋がりづくりを目的とした「あいさつ運動」の推進

- ・ 富田中学校と協働による「あいさつ運動」の推進を図った。富田中学校区の小学校・中学校によるあいさつ運動への支援の一環として、あいさつ運動のキャラクターやクリアファイルを使用する啓発活動への協力を行った。

⑨「令和3年度地域における生活困窮者支援等のための共助の基盤づくり事業」受託実施

- ・ 抜け漏れのない実態把握事業

○要支援者台帳の作成

70歳以上のひとり暮らし、寝たきりの障がい者、地域で気になる住民の実態把握を行い、要支援者台帳の整備を行った。

○訪問調査票及び実績報告書の作成

実態把握により抽出された要援護者の中で、サービスに結びついていない方に介護保険への紹介、地域支援サービス事業への支援を行った。

・地域支援活性化事業

○地区担当職員（地域福祉専門員）を地域のコーディネーター役として配置し、地域住民、民生委員・児童委員等からの相談対応の調整を図った。

○生活困窮者支援プロジェクト会議への参画 11回

町内における生活困窮者支援について情報交換や事例検討等を通じて、関係者が現状と課題を共有し、それらを支えるための「施策提言」「新たな社会資源の開発」も視野に入れ今後の対策を検討した。

令和3年度は令和2年度に引き続き、生活福祉資金特例貸付の相談者・申請者（新型コロナウイルスの影響を受けて減収した世帯）の情報の共有化を図り、今後の支援方法の検討や連携の強化を図った。

・その他の地域福祉推進事業

○令和3年度白浜町立富田中学校第3学年SDGs講演会への参画

開催日：令和3年10月16日（土）

会 場：富田中学校体育館

内 容：富田中学校第3学年SDGsアクションin白浜 《みんな知ってる？～ジェンダー平等～》

生徒、学校職員、教育委員会関係者や地域住民などが参加し、SDGs（持続可能な開発目標）に掲げるジェンダーに関わる差別問題を考えるきっかけ作りとして、LGBTの当事者である講師を招き開催された講演会に参画した。

講 師：LGBTの家族と友人をつなぐ会スタッフ 榊原衣麻 氏

人 数：22名（学校関係者11名、一般参加者11名）

4. ボランティアセンター活動事業の推進

①ボランティアセンター機能強化の実施

・ボランティアセンターにコーディネーターを配置し、他機関との連携・協働を意識し、ボランティアニーズや生活支援ニーズに対して制度の枠にとられない様々なコーディネートを行った。

○洗濯ボランティア活動（白浜はまゆう病院に入院している方への洗濯活動）

対象者：2名 延べ活動回数：39回

②ボランティアの相談・登録・斡旋

・既存のボランティアグループに対する相談・斡旋等の活動支援を行うとともに、人口減少を視野に入れた次代の担い手育成に努めた。

○ボランティア登録数 延べ413名（白浜地区：322名、日置川地区：91名）

③ボランティア活動保険の取り扱い

・ボランティア活動保険受付 8団体 764名

④広報紙・ホームページ・マスメディア等を活用した、地域住民に対する地域活動情報の提供並びに積極的な啓発

・マスメディア等を活用し地域の住民に対するボランティア・住民活動情報の提供を行った。

○広報紙「社協だより ふくししらはま」にボランティア・住民活動情報や各種セミナーの案内を掲載

○社協ホームページ等を活用し、ボランティア・住民活動情報の発信

○FMビーチステーションの「福祉だより」によるボランティア・住民活動情報の発信

⑤ボランティアグループ支援

・ボランティアグループの運営などに関する相談の受付・支援を行った。

また、常時ボランティア活動に必要な設備や器材の貸し出しや情報提供を行った。

⑥多様な組織間との連携・協働（住民組織・行政機関・NPO法人・企業等）

- ・関係団体や社会福祉協議会の事業でのボランティア活動ニーズに基づき、さまざまな事業へボランティアコーディネートを行ったが、新型コロナウイルス感染拡大防止の為に中止となった。

※主な参加行事（その他は日別行事報告書参照）

名 称	開 催 日	場 所	備 考
コスモスの郷フェスタ	—	白浜会館前	新型コロナウイルス感染拡大防止の為に中止
百々千園盆踊り大会	8月20日（金）	百々千園	
南紀白浜福祉会夏祭り	8月21日（土）	成華苑	
第5回みんな集まれ！しら・はぐフェスティバル	10月23日（土） 24日（日）	白浜会館・ 白浜町立総合体育館周辺	新型コロナウイルス感染拡大防止の為に延期
しら浜ふれあい文化祭	10月31日（日）	住民交流センター	新型コロナウイルス感染拡大防止の為に中止
クリーングリーン	12月12日（日）	日置志原海岸・安宅周辺	

⑦災害ボランティアセンター機能の強化及び設置・運営訓練の検討

- ・令和3年度広域・同時多発災害対応訓練への参画
令和4年2月5日開催 ⇒新型コロナウイルス感染拡大防止の為に中止

⑧ボランティアセンター活動拠点の整備、ボランティア活動及び多目的活動室の建設

⑨白浜町ボランティア連絡協議会（白浜支部・日置川支部）団体事務

5 . 児 童 ・ 生 徒 、 ひ と り 親 家 庭 な ど の 福 祉 の 推 進

①児童館事業への協力

- ・「第20回わあいわあい子どもまつり」
- ⇒新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止

②白浜町教育相談室「ふれあいルーム」への協力

- ・拡大会議（⇒新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止）、定例会議、個別ケース検討会議への参画実施

③母子福祉団体への活動助成（母子寡婦福祉連合会）

④青少年健全育成活動への協力

- ・白浜町青少年育成町民会議への参画
- ・白浜町青少年育成町民会議への活動助成

⑤支援事業の実施

- ・歳末支援金配分事業の実施（生活が困窮しているひとり親世帯）
- ・「みんな集まれ！しら・はぐフェスティバル」における「子どもふれあいブース」の設置
- ⇒新型コロナウイルス感染拡大防止の為延期

⑥紀南里親支援連絡会への参画

6. 障がい者福祉の推進

①障がい者福祉施設等への支援

- ・白浜コスモスの郷、日置川みどり園、いきいき作業所への協力
第16回白浜コスモスの郷フェスタ ⇒新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止
- ・はまゆうサポータークラブ（はまゆう支援学校）への協力

②障がい者組織の自主活動支援

- ・白浜町身体障害者連盟への助成

③障がい者の生活支援等による社会参加への取り組み

- ・ランディーズ（砂浜でも行ける車いす）の貸与事業の実施
- ・西牟婁圏域自立支援協議会への参画
- ・白浜町障害福祉事業所連絡会への参画
- ・西牟婁圏域障害児・者相談センターにじのわたの連携

④紀の国わかやま文化祭2021 白良浜deひらひらTシャツアート展（11月3日（水）～7日（日））への協力

7. 社会的包摂にむけた福祉教育と福祉共育の推進

- ①「第5回 みんな集まれ！しら・はぐフェスティバル」及び「令和3年度地域福祉のひろば」の開催
⇒新型コロナウイルス感染拡大防止の為延期

- ・白浜町社会福祉協議会社会福祉功労者表彰式

開催日：令和4年2月3日（木）

場 所：白浜町社会福祉協議会本部事務所

社会福祉功労表彰者 2名 感謝状贈呈者 9名

②住民組織や企業、団体等への福祉学習（研修）・講座開催

- ・在宅福祉課職員の派遣による住民向け出張講座を開催

講 座 名	開 催 日	場 所
富田婦人学級（講師）『運動での認知症予防』	6月30日（水）	農業研修会館
さざなみ学級（講師）『運動での認知症予防』	7月2日（金）	白浜町中央公民館
富田婦人学級	10月26日（火）	庄川会館
大坪地区いきいきサロン介護予防教室	12月17日（金）	駅前プラザ（白浜駅前）

③町内の小学校・中学校の児童生徒への福祉教育実践の支援

- ・児童・生徒のボランティア活動普及事業の実施 小学校9校、中学校4校へ助成

④学校などへのボランティア福祉体験学習等の推進

- ・福祉体験学習（出前講座）の実施

学校からの依頼に基づき、小・中学生を対象に、「ふくしの学び」を促すとともに、体験や交流・ワークショップなどを通じて、同じ地域で生活し、共に共感し学びを共有できる場づくりを行った。

学 校 名	学 年	人 数	開 催 日	内 容	協 力 者	人 数
白浜第一小学校	6年生	35名	11月10日(水)	車いす体験学習、認知症サポーター養成講座	—	—
白浜第二小学校	1年生	12名	11月8日(月)	昔の遊び体験	老人クラブ七湯会	8名
	3・4年生	10名	11月18日(木)	白浜町で起きた災害について話を聞く	地域住民 老人クラブ七湯会	5名
	4・5年生	23名	12月2日(木)	町歩きをし、地域の高齢者から地域の課題を聞き取り、自分たちに何ができるかを考える	地域住民 老人クラブ七湯会	10名
	5年生	15名	11月24日(水)	車いす体験学習	地域のボランティア 老人クラブ七湯会	13名
	6年生	7名	12月17日(金)	ガイドブック作成のための地域自慢の聞き取り	地域住民 老人クラブ七湯会	8名
	6年生	—	—	地域住民と一緒に郷土料理を調理 ⇒新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止	—	—
北富田小学校	6年生	21名	—	車いす操作方法についての資料提供	—	—
日置小学校	6年生	—	2月17日(木)	車いす体験学習 ⇒新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止	—	—
安宅小学校	3・4年生	4名	11月16日(火)	車いす体験学習	—	—
	5・6年生	3名	11月22日(月)	高齢者疑似体験学習	—	—
	1・2年生	4名	11月29日(月)	アイマスク体験学習	—	—
安居小学校	3・4年生	5名	7月9日(金)	福祉(介護保険事業)について	—	—
			10月21日(木)	高齢者疑似体験学習	—	—
			11月9日(火)	手話体験学習	—	—

	1・2年生	4名	11月10日(水)	老人クラブとの交流会	老人クラブ三須和会	8名
安居小学校・ 三舞中学校合同	全校	14名	11月5日(金)	小学校、中学校、安居区の合同避難訓練 きいちゃんの災害避難ゲーム	地域住民(安居区) 地域のボランティア	10名
日置中学校	全校	24名	12月9日(木)	車いす体験学習 認知症サポーター養成講座	-	-
			3月14日(月)	きいちゃんの災害避難ゲーム		

⑤学校活動等への協力・支援

- ・スマイルプロジェクト(白浜中学校区不登校対策協議会)への参画

平成29年度よりスマイルプロジェクト(白浜中学校区不登校対策協議会)の発足と共に参画。白浜中学校区の不登校が解決しない家庭では、衣食住や生活の安全性などが保障されていない環境が多く見られている事が明らかであり、学校の課題として捉えられがちな不登校課題をいかにして地域の課題として捉え、関係機関や地域のボランティアと共に取り組むよう参画している。令和元年度で一旦3カ年計画が終了したが、今年度については①年4回の代表者会議への参画、②外部講師・アドバイザーの調整、③次年度以降の事業の継続協議への参画を担った。

- ・富田中学校第3学年

富田中学校の進めている「開かれた学校づくり」に参画し、『富中コミュニティづくり学』の重点目標である生徒が学校・家庭・地域といったコミュニティで育っているという視点に気づき、コミュニティで共に貢献するという目標を持った活動を通して、生徒の生活の充実と活性化を図り、学校や家庭・地域、そして自分に自信と誇りをもって生活できるようにするという気づきのための協働を行った。

- ・安居小学校と三舞中学校の地域交流活動

三舞中学校区ワークキャンプが新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止となる中、学校と地域との交流事業を継続的に実施し、途切れない学校と地域の連携を図っている。

学 校 ・ 学 年	開 催 日	内 容	協 力 者	人 数
安居小学校、三舞中学校	6月17日(木)	地域との交流会(川添茶摘み)	川添地区住民	13名
安居小学校 1・2年生	6月25日(金)	おもちゃ作り体験(竹切り)	安居周辺ボランティア	2名
安居小学校 1・2年生	7月13日(火)	おもちゃ作り体験(竹加工)	安居周辺ボランティア	2名
安居小学校 5・6年生	8月20日(金)	市鹿野地域住民(ボランティア)座談会	川添地区ボランティア	8名
安居小学校、三舞中学校	11月8日(月)	学校&地域の交流会	川添地区住民	10名

⑥福祉教育モデル事業(県社協モデル事業)の取り組み

教育機関と地域住民から出る課題に対し、その課題の共有と解決に向けた中学校区での活動の展開を図った。

- ・スマイルプロジェクト(白浜中学校区不登校対策協議会:白浜中学校区事業)への取り組み支援
プロジェクト会議への参画(白浜中学校区保・幼、小、中)【全4回】
Zoomによる研修会【全1回】 講師 日本福祉大学 社会福祉学部 学部長 野尻紀恵氏
- ・西富田小学校教職員研修会の開催
教職員と地域福祉課職員によるワールドカフェ形式でのワークショップの開催
Zoomによる研修会【全1回】 講師 日本福祉大学 社会福祉学部 学部長 野尻紀恵氏
- ・三舞中学校防災学習並びに児童・生徒と住民の交流活動
- ・令和3年度福祉教育推進委員会・福祉教育モデル事業報告会への参画
モデル事業受託による4年間の総括について、Zoomによる研修会にて報告を行った。

8. 保健・医療・福祉のネットワークづくりの充実

①保健・医療・福祉関係者との連携強化

- ・事例検討会への参加
- ・地域ケア会議への参加（在宅福祉課担当者等）
- ・地域ケア個別会議への参加（地域福祉担当者等）
- ・白浜町介護保険サービス提供事業者連絡会への参画
- ・白浜町障害福祉サービス事業所連絡会への参画
- ・白浜町訪問介護事業所連絡会への参画
- ・白浜町居宅介護支援事業所連絡会への参画
- ・白浜町健康づくり推進会議健康推進協議会への参画

9. 福祉総合相談の充実並びに判断能力の十分でない人への相談援助と支援

①福祉総合相談

- ・一般相談（福祉・生活相談）及び専門相談（法律・人権・財産・登記・成年後見）を、担当者を配置して実施した。
- ・電話相談も含め常時相談受け付け体制を確保した。
- ・福祉相談員会議の実施 ⇒新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため書面報告にて実施
 - 相談実施場所 白浜地区：本部事務所、青少年研修センター
日置川地区：高齢者生活福祉センター夢の里、みまい荘、川添山村活性化支援センター
 - 相談担当者 福祉相談員13名（民生委員・児童委員）、弁護士1名、司法書士1名、人権擁護委員、法務局職員

【相談所の月別相談実績】

開催月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和3年度	9	3	4	7	4	6	6	5	3	3	2	5	57
令和2年度	4	0	0	0	4	3	5	6	6	4	5	7	44
前年比%	225%	-	-	-	100%	200%	120%	83%	50%	75%	40%	71%	130%

※令和2年度5月～7月については、新型コロナウイルス感染症の影響のため相談を中止しており前年比は記載しておりません

【相談所の相談内容別実績】

相談内容	生計	多重債務等	貸金	家賃未払い	生命保険	住宅ローン	年金	職業・生業	住宅・土地	家族	離婚	健康・衛生	医療	精神保健	人権・法律	財産	事故	母子保健	児童福祉・青少年	教育	相談	苦情	その他	計
件数	0	3	1	1	0	0	1	1	20	4	5	0	0	0	1	0	1	0	1	10	0	8	57	

②福祉サービス利用援助事業

- ・判断能力が不十分な高齢者や知的障がい・精神障がいのある方などが安心して生活がおくれるよう定期的に専門員、生活支援員がお伺いし、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理を支援した。

新規契約数：6件、解約件数：5件

令和4年3月31日現在 契約実数： 32件

生活支援員： 3名

③法人後見事業

- ・成年後見制度に関する相談を受けるとともに、家庭裁判所からの推薦依頼に基づき成年後見人の業務を法人として行う法人後見事業を実施した。

令和4年3月31日現在 受任件数：後見 1件

保佐 2件

任意後見契約 3件

④成年後見制度利用促進に向けた体制整備への参画

- ・成年後見制度広報・啓発活動
- ・成年後見制度に関する相談体制の整備
- ・成年後見相談会の実施
- ・成年後見制度及び中核機関に関する研修会へ参加

10. 福祉関係団体並びに地域住民の参画・協働の推進

①単位老人クラブ、老人クラブ連合会活動への協力と連携

- ・白浜町老人クラブ連合会白浜支部主催「シニアレクリエーション大会」への協力 ⇒新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止
- ・白浜町老人クラブ連合会白浜支部主催「歩く歩く会」実施への協力 ⇒新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止
- ・白浜町老人クラブ連合会日置川支部主催「高齢者運動会」への協力 ⇒新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止
- ・白浜町老人クラブ連合会白浜支部主催「歌と踊りのふれあいの場」への協力 ⇒新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止
- ・白浜町老人クラブ連合会日置川支部主催「ペタンク・グラウンドゴルフ交流大会」への協力 ⇒新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止
- ・白浜町老人クラブ連合会日置川支部主催「気になる高齢者定期見守り活動事業」への協力 ⇒新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止

②関係団体等への活動助成

③関係団体等との連携・協働

- ・ S O S 白浜（徘徊高齢者捜索ネットワーク）への参画
- ・ 自殺防止対策会議への参画及び三段壁周辺パトロールへの協力
- ・ 白浜町環境保全協議会への参画

11. 地域住民、行政及び関係機関との連携による災害時要援護者救援体制の整備推進

①災害ボランティアセンターの体制整備の推進

②災害ボランティア活動環境整備の推進

- ・ 地域、白浜町及び関係機関と連携を図り、災害時に備えた福祉救援体制づくりを推進

③自主防災組織及び町内会・区の実施する防災訓練等への参画

- ・ 日置区保小中合同避難訓練（寺山、松原、村島避難場所） ⇒新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止
- ・ 安居区・安居小学校・三舞中学校合同避難訓練 令和3年11月5日（金）

④田辺・西牟婁災害対応訓練事業の実施

- ・ 令和3年度 広域・同時多発災害対応訓練の参加
- 令和4年2月5日開催 ⇒新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止

12. 在宅介護事業運営の安定化と充実

① 居宅介護支援事業、訪問介護事業、通所介護事業の実施

【居宅介護支援事業】

居宅介護支援については、事業対象者、要支援・要介護者、家族等からの相談を受け、その心身の状況、その置かれている環境等に応じて、利用者の選択に基づき、適切な保健医療サービス及び福祉サービスが多様な事業者から、総合的かつ効率的に提供されるよう配慮しながら調整に努めた。また、利用者の人権を尊重し、常に利用者の立場に立ったサービス提供に努めた。

・(居宅サービス計画：総合事業) (事業対象者、要支援1、要支援2)

利用者数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	令和3年度	32	34	34	33	34	33	32	32	32	30	28	30	384
	令和2年度	24	25	26	26	26	24	25	25	25	25	26	27	304
	前年比	133%	136%	131%	127%	131%	138%	128%	128%	128%	120%	108%	111%	126%

・(居宅サービス計画：介護保険) (要介護1～5)

利用者数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	令和3年度	132	131	128	128	130	130	135	136	136	138	137	140	1,601
	令和2年度	125	121	122	127	120	124	128	125	129	127	123	126	1,497
	前年比	106%	108%	105%	101%	108%	105%	105%	109%	105%	109%	111%	111%	107%

【訪問介護事業】

介護保険法、障害者総合支援法等に基づき、白浜町内の要介護者及び要支援者・事業対象者に対し訪問介護サービスを提供し、個々の能力、地域の状況に応じて自立した日常生活が営めるよう努めた。また、利用者の人権を尊重し、常に利用者の立場に立ったサービス提供に努めた。

・訪問型サービス（事業対象者、要支援1、要支援2）

利用者数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	令和3年度	63	61	59	58	56	53	52	52	52	51	59	48	664
	令和2年度	54	53	57	56	59	56	53	56	56	56	59	61	676
	前年比	117%	115%	104%	104%	95%	95%	98%	93%	93%	91%	100%	79%	98%

・訪問介護サービス（要介護1～5）

利用者数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	令和3年度	71	72	73	73	68	70	70	72	70	72	75	72	858
	令和2年度	66	63	64	66	67	73	72	68	67	72	72	71	821
	前年比	108%	114%	114%	111%	101%	96%	97%	106%	104%	100%	104%	101%	105%

利用回数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	令和3年度	847	840	891	942	836	846	828	828	856	769	864	1,017	10,364
	令和2年度	850	831	845	894	880	959	910	826	872	826	857	904	10,454
	前年比	100%	101%	105%	105%	95%	88%	91%	100%	98%	93%	101%	113%	99%

・障がい福祉サービス（居宅介護、同行援護）

利用者数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	令和3年度	8	9	9	8	7	9	10	10	10	9	8	9	106
	令和2年度	11	9	9	8	10	9	9	9	9	9	8	9	109
	前年比	73%	100%	100%	100%	70%	100%	111%	111%	111%	100%	100%	100%	97%

利用回数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	令和3年度	87	79	85	86	77	81	92	89	77	64	63	70	950
	令和2年度	112	104	99	102	98	91	98	85	92	66	67	81	1,095
	前年比	78%	76%	86%	84%	79%	89%	94%	105%	84%	97%	94%	86%	87%

・障がい者地域支援事業（地域移動支援事業）

利用者数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	令和3年度	2	2	2	2	0	0	1	1	1	1	0	1	13
	令和2年度	2	2	2	1	0	0	2	2	2	2	2	2	19
	前年比	100%	100%	100%	200%	0	0	50%	50%	50%	50%	0	50%	68%

利用回数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	令和3年度	7	7	9	3	0	0	5	8	7	3	0	4	53
	令和2年度	4	5	2	3	0	0	4	6	6	6	6	7	49
	前年比	175%	140%	450%	100%	0	0	125%	133%	117%	50%	0	57%	108%

【通所介護事業】

介護保険法、障害者総合支援法等に基づき、白浜町内の要介護者及び要支援者・事業対象者に対し、心身の特性を踏まえて、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう努めた。また、利用者の人権を尊重し、常に利用者の立場に立ったサービス提供に努めた。

・通所型サービス（事業対象者、要支援1、要支援2）

利用者数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	令和3年度	14	15	15	16	17	16	15	16	15	14	13	13	179
	令和2年度	11	12	11	10	10	9	9	8	9	9	12	12	122
	前年比	127%	125%	136%	160%	170%	178%	167%	200%	167%	156%	108%	108%	147%

・通所介護サービス（要介護1～5）

利用者数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	令和3年度	42	40	40	41	37	36	36	39	40	43	43	41	478
	令和2年度	42	40	39	41	39	40	42	43	42	44	43	42	497
	前年比	100%	100%	103%	100%	95%	90%	86%	91%	95%	98%	100%	98%	96%

利用回数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	令和3年度	383	347	358	374	337	312	329	344	336	326	329	361	4,136
	令和2年度	378	378	392	367	359	370	374	390	383	364	354	383	4,492
	前年比	101%	92%	91%	102%	94%	84%	88%	88%	88%	90%	93%	94%	92%

・町単独障がい者デイサービス

利用者数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
	令和3年度	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
	令和2年度	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
	前年比	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

利用回数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
	令和3年度	5	4	5	4	5	4	5	5	5	5	4	4	5	55
	令和2年度	4	5	5	5	4	5	5	4	6	6	4	4	5	56
	前年比	125%	80%	100%	80%	125%	80%	100%	125%	83%	83%	100%	100%	100%	98%

②各事業所による連携強化の実施

在宅福祉事業担当者会議において、各事業所の運営状況の確認を行うとともに、事業所情報の共有と運営の改善を行った。又、各事業所で行う研修を増強し、職員の資質及び経営意識の向上を図った。

通所介護・訪問介護においては、ICT機器の導入を行い、事務作業の軽減、効率化を図り運営の改善を行った。

本年度は、新型コロナウイルス感染症対策として、各事業所内外での感染予防対策の検討、感染予防対策の実施、厚生労働省、和歌山県を主とする外部の感染状況の情報、感染予防対策の情報の確認・共有を図り感染予防に努めた。

- ・在宅福祉事業担当者（管理者）会議の実施

令和3年度中10回実施

- ・職員の資質及び経営意識の向上を図るための研修等の実施

【居宅介護支援事業所】

内部研修の実施 12回実施

職員間の伝達会議の実施 53回実施

和歌山県介護支援専門員協会主催の研修会への参加

【訪問介護事業所】

内部研修 32回実施

職員間の伝達会議の実施 32回実施

職員個別研修の実施 各職員年1回

サービス提供責任者研修の実施

【通所介護事業所】

内部研修 13回実施

③地域や関係機関での講座等への講師派遣の実施

地域福祉課が実施する住民組織や町内小中学校の福祉体験学習へ、在宅福祉課職員の講師の派遣を行い地域福祉の増進に寄与した。

資格保持者による外部講師

- ・生活支援サポーター養成事業 認知症サポーター養成講座 1回実施 居宅介護支援事業所職員2名
- ・福祉体験学習への講師派遣（車いすの操作） 5回実施 訪問介護事業所職員4名
- ・高齢者疑似体験学習への講師派遣 2回実施 訪問介護事業所職員2名
- ・視覚障がい者体験学習への講師派遣 1回実施 訪問介護事業所職員1名

④苦情解決事業

- ・苦情解決第三者委員の設置
- ・「苦情解決第三者委員会」について、居宅サービス事業の状況報告を書面報告で行った。

13. 在宅福祉受託事業、地域支援受託事業等の行政委託事業の受託運営

①在宅福祉受託事業（民生課【福祉係】委託事業）

- ・訪問介護員派遣事業（処遇困難な独居高齢者・高齢者世帯等）の受託運営
- ・障害者生活指導員派遣事業の受託運営・・・延べ1回
- ・デイサービス事業（処遇困難な独居高齢者・高齢者世帯等）の受託運営
- ・配食サービス事業（調理等が困難な心身障がい者等）の受託運営・・・延べ148食
- ・食の自立アセスメントの受託運営

②地域支援受託事業：包括的支援事業・任意事業（民生課【地域包括支援センター】委託事業）

- ・配食サービス事業【高齢者等日常生活支援事業】（昼食弁当の配食・安否確認）の実施 ※白浜事業所の一部再委託を実施

配食数	事業所名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	白浜事業所	327	296	358	280	301	312	392	379	439	352	354	419	4,209
	日置川支部	245	184	239	254	273	241	253	233	233	228	227	261	2,871
	令和3年度	572	480	597	534	574	553	645	612	672	580	581	680	7,080
	令和2年度	557	473	602	563	515	556	598	488	566	519	494	613	6,544
	前年比	103%	101%	99%	95%	111%	99%	108%	125%	119%	112%	118%	111%	108%

- ・高齢者等介護者支援員派遣事業の実施

高齢者等を介護する家族を支援する事業として、支援員の養成を行うと共に、相談体制の整備を図った。

○支援員の活動内容

介護家族者がいる方への支援<地域支援事業>

高齢者等と介護する家族等の休息時間を確保し、介護負担の軽減を図るため、介護者に代わって見守り、話し相手等を行う。

利用者 2名 11回

・ブランチ相談窓口事業（日置川地域）の実施

地域包括支援センターのブランチ相談窓口として、日置川地域の高齢者の相談支援を実施

【相談件数】

事業所名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
日置川支部	0	1	3	0	2	1	3	1	0	1	1	0	13

・生活支援サポーター養成事業の実施

講座名	開催日	講師	人数
地域支えあいの意味と住民主体の地域づくり	8月29日(日)	NPO法人コミュニティライフサポートセンター 理事長 池田 昌弘氏 ⇒新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から職員 研修へ変更	参加予定人数 25名
クラフトテープで作る小物作り講座	9月25日(土)	白浜地区ボランティア	13名
誰もが参加できる地域を目指して	10月23日(土)	日本福祉大学社会福祉学部 学部長 野尻 紀恵氏	58名
クラフトテープで作る小物作り講座	12月11日(土)	白浜地区ボランティア	11名
きいちゃんの災害避難ゲーム	3月26日(土)	社会福祉協議会職員	11名

・生活支援体制整備事業にかかる第2層生活支援コーディネーターの配置

生活支援体制整備事業の実施に伴い、第1層生活支援コーディネーターである白浜町役場民生課地域包括支援センターと協働し、第2層生活支援コーディネーターとして高齢者の生活支援・介護予防の基盤整備の推進を図る。

○第2層生活支援コーディネーターの配置（3名）

白浜地区、富田地区、日置川地区に各1名を配置し、また、第1層生活支援コーディネーターとの連携を図るため1名の職員を配置

○白浜町×大阪経済大学連携事業 椿地区フィールドワークへの参画

第2層生活支援コーディネーターとして、椿地区の住民、観光関係者と大阪経済大学学生による地域づくり事業への参画を行った。

○生活支援体制事業第1層協議体への参画

名 称	開 催 日	内 容
令和3年度生活支援体制整備事業協議体	書面確認	1. 生活支援体制整備事業について 2. 生活支援コーディネーター活動報告について 3. 白浜町第8期介護保険事業計画及び老人福祉計画について（参考）

③地域支援受託事業：一般介護予防事業（住民保健課【健康増進係】委託事業）

・地域デイサロン事業の実施

実施場所 白浜、富田、椿・日置・三舞の3ヵ所で実施

利用者数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
	84	89	81	79	78	87	86	76	76	31	—	66	833

⇒1月中旬から2月は、新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止、デイサロン中止期間は、電話による安否確認の実施

・ふれあい・いきいきサロン事業運営支援の実施

白 浜地区 14地区（登録）・・・ 7地区 延べ 25回 延べ 332名
 日置川地区 8地区（登録）・・・ 1地区 延べ 1回 延べ 17名

・ふれあい・いきいきサロン連絡会の開催

※その他のサロン活動（広域及び多世代交流型サロン）

サ ロ ン 名	内 容	開 催 場 所	回 数	人 数
サロンレインボー	喫茶サロン	美之浦保健センター	5回	28名
作って食べよう会	食事提供型サロン	美之浦保健センター	2回	15名
安宅地区なかよし会	食事提供型サロン	安宅住民交流センター	0回	0名

地域ボランティアによる自主的活動として実施。現在、町委託事業の実績とは認められていないが、現在あり方について検討中。

14. 高齢者生活支援ハウス受託事業（高齢者生活福祉センター夢の里運営事業）の受託運営の安定化と居住部門機能の充実

①居住提供事業（居住部門）の実施

・サービス内容

○食事提供が必要な方に昼食・夕食を提供

○在宅生活同様、介護保険制度・障がい福祉サービス等の在宅福祉サービス（地域支援事業・介護予防日常生活支援総合事業・介護予防事業・訪問介護・通所介護・訪問看護等）の利用で生活の自立を支援

○自立を基本としながら、生きがいつくり、趣味・娯楽活動を支援

《主な入居者対象行事等》

日帰りの外出支援サービス（食事会・スーパー等への買い物外出等）、保育園、小学校、地域住民との交流ほか

⇒新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止

○体調不良時の医療機関受診介助

○買い物支援

○定期的な見守り、相談支援

②緊急時の短期入居の受入れ体制の確保

・白浜町高齢者緊急ショートステイ事業

令和3年度末の入居利用状況・・・7室（7名） 年間延べ利用者 10名

15. 共同募金事業への協力

①白浜町共同募金委員会の運営支援

・白浜町共同募金委員会の開催

開催日：令和3年9月3日（金）

場 所：白浜町社会福祉協議会本部事務所

③生活福祉資金貸付事業（実施主体：和歌山県社会福祉協議会）の実施

- ・令和4年3月31日現在 貸付件数 延べ 11件 償還完了 1件
- ・令和3年度における貸付件数： 3件（福祉費生活保護世帯向け2件、福祉費1件）

貸付総額：353,820円

④生活福祉資金（緊急小口資金・総合支援資金（生活支援費））の特例貸付の実施

新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、貸付の対象世帯を低所得世帯以外に拡大し、休業や失業等により生活資金で困窮している世帯に向けた生活福祉資金（緊急小口資金・総合支援資金（生活支援費））の特例貸付を令和2年3月25日より実施。

総合支援資金（生活支援費）については、一度貸付を受けてなお生活困窮の状態が続く世帯については自立相談支援機関での相談や継続的な支援を受けることにより、原則3ヶ月までとする延長貸付を7月から実施。また、緊急事態宣言の延長等に伴う経済支援策として令和3年3月末までに緊急小口資金と総合支援資金の貸付が終了している世帯を対象に総合支援資金再貸付を令和3年2月19日より実施。

※当初、申請受付締切が令和2年7月末の取り扱いであったが、令和2年9月末まで延長となり、その後令和2年12月末、令和3年3月末、令和3年8月末に延期となった。その後、さらに令和3年11月末、令和4年3月末まで延長、その後、令和4年6月末まで延長となっている。

- ・令和4年3月31日現在貸付決定状況

○白浜町社協受付分

貸付件数 299 件 貸付総額 117,022,000円

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
緊急小口資金	15	7	12	12	10	3	3	5	7	4	6	3	87
総合支援資金	7	18	17	2	4	10	4	3	6	1	2	5	79
延長貸付	14	6	6	3	-	-	-	-	-	-	-	-	29
再貸付	19	4	20	18	4	22	6	2	8	1	-	-	104

⑤生活一時資金貸付事業の実施

- ・令和4年3月31日現在 貸付件数 延べ 11件（滞納件数含む） 償還残額 390,000円
- ・令和3年度における貸付件数 0件 貸付総額 0円

⑥愛のバザー・福祉バザーの開催

- （白浜地区） ⇒新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止
- （日置川地区） ⇒新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止

⑦愛の日事業の実施

- ・町内のひとり暮らしの高齢者（70歳以上）に対して、町内の保育園・幼稚園児が贈り物を作成、民生委員・児童委員により訪問
○届けた贈り物の数：686個（白浜地区 456個、日置川地区 230個）
- ・寝たきり高齢者・重度障がい者へのプレゼントの贈呈：大判バスタオル39枚（白浜地区 34枚、日置川地区 5枚）
- ・ボランティアグループによる活動支援 ⇒新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止

⑧歳末たすけあい運動の実施

- ・歳末支援金配分事業：50件
- ・団体組織支援事業：申請団体なし
- ・おせち料理配布事業：21件
- ・生活困窮者支援事業：支援物資（レトルト食品 等）の購入
- ・「第5回みんな集まれ！しら・はぐフェスティバル」子どもふれあいブース⇒新型コロナウイルス感染拡大防止の為延期

- ・愛の日事業
- ・寝たきり高齢者等見舞品贈呈事業

⑨地域を元気にする活動への協力

- ・白浜商工祭への協力（令和3年4月17日（土）・18日（日）） ⇒新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止
- ・南紀白浜トライアスロン大会への協力 ⇒新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止
- ・ごみと環境フェアへの協力（令和3年6月27日（日）・28日（月）） ⇒新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止
- ・第30回南紀日置川リバーサイドマラソン大会への協力（令和3年11月14日（日）） ⇒新型コロナウイルス感染拡大防止の為延期